

競 技 注 意 事 項

1 競技規則について

本大会は2016年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により実施する。

2 練習会場等について

大会前日、当日の本競技場及び補助競技場、雨天走路での練習は、別紙(練習会場使用日及び注意事項)に従い安全に十分配慮して行うこと。

3 招集について

(1) 招集所は、本競技場第2ゲート(100mフィニッシュ)近くに設ける。

(2) 種目別招集開始・完了時刻は、競技順序に記載した通り。

(3) 招集の方法

- ① 競技者は招集開始時刻前に、招集所で待機し、係員から点呼を受ける。その際、ユニフォームのナンバーカードと競技用スパイク及びシャツ・バック等の商標について点検を受ける。代理人による点呼は認めない。
- ② 混成競技については、各日とも最初の種目は招集所で待機し、競技者係より点呼を受ける。招集完了時刻に遅れた場合は、当該種目を欠場したものとして処理する。2種目以降は、トラック競技では競技開始20分前までに、フィールド競技では競技開始30分前までに競技場所に集合すること。混成競技控室は、2階の第4会議室に設ける。
- ③ 2種目同時に出場する競技者は、招集開始時刻10分前までに所定の「2種目同時出場届」(招集所に置いてある)を招集所に提出すること。なお、当該競技者でトラック競技が先に開始される場合は、トラック競技終了後ただちにフィールド種目の競技場へ移動し、担当役員に申し出る。フィールド競技の途中でトラック競技に出場する競技者は、競技開始前にその旨を申し出ること。
- ④ リレーに出場するチームは所定の「リレーオーダー用紙」(招集所に置いてある)に記入し、1枚招集所に提出する。締切時刻は招集完了時刻の1時間前とする。
- ⑤ 招集完了時刻に遅れた競技者は当該種目を棄権したものとする。混成競技の場合、棄権した次の種目からの出場はできないものとする。

4 ナンバーカードについて

(1) ナンバーカードは主催者が配布したものを使用し、配布された大きさのままユニフォームに結着すること。跳躍競技の競技者のナンバーカードは背部または胸部のみでもよい。

(2) トラック競技に出場する競技者は、写真判定用の腰ナンバー標識を競技者係より受け取り、パンツの右やや後方に取り付ける。なお、腰ナンバー標識はフィニッシュの後、回収する。

(3) 長距離種目は、競技者係から配布されたレーンナンバーを胸・背・腰に使用する場合がある。

5 競技場内への入退場について

(1) 競技者係の指示により競技場内に入場する。

(2) 競技終了後は競技役員の指示に従い、最寄のゲートから退場する。正面スタンド前の通行は禁止する。

6 競技の抽選並びに番組編成について (走路順・試技順)

(1) トラック競技の走路順、フィールド競技の試技順は主催者が抽選で決定し、プログラム記載の競技者番号の左に数字で示す。また、オープン参加の選手には、競技者氏名の後に(オ)の表記する。

(2) トラック競技で予選を行う種目は次のラウンドの組合せ・走路順については正面玄関脇の記録掲示板に掲示する。

(3) トラック競技での次のラウンドに進む競技者のプラスアルファの決定は、写真判定主任が0.001秒の実時間を考慮し、決定する。結果、同成績がいる場合は抽選によって決定する。また、次のラウンド進出が着順と時間で決定される場合において、着順で決める最後の1枠が同成績であったときは同成績者を次のラウンドに進出させ、時間に基づいて次のラウンドに進出を認める競技者の数を減らすものとする。

7 競技および競技方法について

(競技会として)

ビデオ装置、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内に持ち込んではいけません。

(トラック競技)

- (1) その競技を行う競技者以外は競技場内に立ち入ることはできません。
- (2) レーン競技では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーンを走ること。
- (3) 長距離種目は、参加人数によりグループスタート制を採用する。
- (4) リレー競走においてマーカーを使用する場合、除去についてはそのチームが必ず行うこと。
- (5) トラック種目で、予選の参加人数により予選を中止し決勝のみを実施することがある。その場合は、決勝時間に競技を実施する。

(フィールド競技)

- (1) 跳躍、投てき(やり投)競技者は、助走路の外側に主催者が用意した、または承認したマーカーを使用することができる。サークルを使用する投てき競技者は、サークル直後に主催者が用意したマーカーを使用することができる。
- (2) 棒高跳の競技者は自分が希望する支柱の位置をあらかじめ所定の「棒高跳支柱移動届」(招集所に置いてある)に記入し、担当競技役員に申し出る。申し出た後で位置を変えたい場合、担当競技役員に申し出る。
- (3) フィールド競技における練習は、すべて競技役員の指示に従うこと。
- (4) 三段跳の踏切板の位置については、男子は12m、女子は8mと11m(1ピット)とする。ただし、状況によっては審判長の判断により変更する場合がある。
- (5) 男女走幅跳と男子三段跳は、競技運営上2ピットで実施する。
- (6) 走高跳、棒高跳決勝のバーの上げ方は、次の通りとする。

| | | | |
|-------|----|-----------|--------------------------------------|
| 走高跳 | 男子 | 1m75(練習) | 1m80 - 以降5cm刻み |
| | 女子 | 1m45(練習) | 1m50 - 以降5cm刻み |
| 棒高跳 | 男子 | 任意の高さ(練習) | 3m80 - 4m00 - 以降10cm刻み |
| | 女子 | 任意の高さ(練習) | 2m40 - 以降10cm刻み |
| 混成走高跳 | 男子 | 1m45(練習) | 1m50 - 以降5cm刻み |
| | 女子 | 1m15(練習) | 1m20 - 以降5cm刻み |
| 混成棒高跳 | 男子 | 任意の高さ(練習) | 2m50 - 2m70 - 2m90 - 3m00 - 以降10cm刻み |

* ただし、状況によっては審判長の判断によりバーの上げ方を変更する場合がある。

* 第1位が同成績の場合、順位決定のためのバーの上げ下げは、走高跳では2cm、棒高跳では5cmとする。

8 競技用具について

競技用具は棒高跳のポール以外、競技場備え付けのものを使用する。ただし、投てき用具については検査の上、私物の使用を許可する。検査後は一括借り上げとし、参加競技者間で共有できるものとする。

投てき用具の検査は、その種目が実施される日に、正面玄関から入った左側のダグアウトで行う。

検査を受けない器具(不合格も含む)は競技場内に持ち込んではいけません。

9 競技用靴について

競技場は全天候舗装である。スパイクのピンの数は11本以内で、長さは9mm以内とする。ただし、やり投げ・走高跳の場合は12mm以内とする。

また、スパイクの先端近くで、少なくとも長さの半分は4mm四方の寸法に適合するように作られていなければならない。

10 表彰について

種目別表彰は、その都度行う。3位までの入賞者は当該競技終了後、たたちに表彰控所(正面玄関グランド入り口)に集合すること。

11 更衣室について

更衣室は競技場内シャワールームの使用を認める。更衣のみに使用し、荷物は各自で管理する。

盗難等があっても責任は負わない。

12 一般連絡・注意事項

- (1) 衣類の広告に関する規定については、「競技会における広告および展示物に関する規定」に従い、違反に対しては、主催者において処置する。表彰を受ける際もこれが適用される。
- (2) 正面スタンドとバックスタンドの最前列には、応援旗・部旗・横幕・のぼり等を取り付けないこと。
- (3) 本競技場内でのテントの設営は、サイドスタンドとバックスタンドでの設置とする。メインスタンドには設置しないこと。
- (4) 応援は競技運営に支障のないように行うこと。特に正面スタンド、各フィールド種目実施場所付近での集団応援は禁止する。
- (5) 正面スタンド、手すりにもたれての応援はしないこと。また、立っての観戦もしないこと。
- (8) 大会期間中の貴重品の保管は、各自が責任を持って行うこと。
- (9) スパイクシューズを履いたまま競技場施設(スタンド等)には入らないこと。
- (10) 遺失物については、本部で保管する。
- (11) 記録は正面玄関脇の記録掲示板に掲示する。
- (12) 記録証明書を希望する競技者は、庶務係(受付にある「記録証交付願」)に必要な事項を記入し、200円を添えて申し込むこと。
- (13) 提出書類等については、下記の通りとする。

| | 提出書類 | 提出先 | 提出時間 |
|---|----------------|---------|-------------------------------------------------|
| 1 | 2種目同時出場届 | 招集所 | 第1種目の招集開始時刻10分前まで |
| 2 | リレーオーダー用紙 | 招集所 | 招集完了時刻の1時間前 |
| 3 | 棒高跳支柱移動届 | 当該競技審判員 | 競技開始時に |
| 4 | 抗議申し立て (口頭) | 審判長 | 正式記録発表後(当日次のラウンドがある場合) 15分以内 正式記録発表後、30分以内 |
| 5 | 上訴申立書 (文書) | 招集所 | 審判長公式発表後(当日次のラウンドがある場合) 15分以内 審判長公式発表後、30分以内 |
| 6 | 記録証明書交付願 | 本部総務員 | 競技終了後随時 |
| 7 | プログラム訂正届 | 本部総務員 | 28日(日)10:30まで |

13 その他(お願い)

- (1) 大会会場が、手狭なため駐車場の確保ができません。会場付設の駐車場が満車の場合は、有料駐車場に自己負担で御利用となります。また、当日は市内で大きなイベントの開催が予定されており道路の混雑が予想されます。会場へは、公共交通機関でお越し願います。
- (2) テント等の場所取りは、8月27日(土)6:30の開場と同時に行ってください。なお、管理者から駐車場開場時刻(6:00)前の路上駐車(近隣の方に迷惑がかかる)と前日からの植え込みの場所取り(散歩等している方がいるので危険)はしないよう指導を受けています。御理解と御協力をお願いします。